

令和2年度 教育施策の概要

～「教育のまち・早島」推進アクションプラン～



子ども議会



ボルダリング



English Day



熟議



花ござピンポン世界大会



中学生だっぴ

令和2年4月

早島町教育委員会

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
------------------------------	---

学校教育課

1 早島町教育委員会の状況	2
2 学校園の状況	4
3 学校教育の推進体制	5
4 学校教育の基本目標	6
5 本年度の目標	7
6 本年度の重点事業	8
7 本年度の学校指標	11

生涯学習課

1 生涯学習推進体制と施設	15
2 生涯学習推進の基本計画	17
3 本年度の重点事業	17
4 本年度の主要事業スケジュール	20
5 社会教育施設の取組	20

はじめに

近年、第4次産業革命といわれる、進化した人工知能（AI）など、情報化やグローバル化といった社会的変化が人間の予測を超えて加速度的に進展してきており、予測困難な不透明な時代が到来する中、子どもたちは、変化を前向きに受け止め、社会や人生を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしていくことが求められています。こうした時代に、たくましくしなやかに生きていく人材を育てるためには、持続可能な社会の担い手づくりを視野に入れ、学校教育のよさを更に進化させていき、予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を最大限に発揮し、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していくことが大切になります。そのためには、社会的・職業的に自立した人間として、伝統や文化に立脚し、高い志と意欲をもち、膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を生み出していく力がまさに求められています。

こうした力を育むために、今年度から小学校、来年度から中学校の学習指導要領が全面实施されます。「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、①よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標をもち、教育課程を介してその目標を社会と共有していくこと、②子どもたちが社会や世界と向き合い、自らの人生を切り拓いていくために求められる資質・能力を教育課程で明確化し育ていくこと、③地域の人的・物的資源を活用し、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図り、学校教育を学校内に閉じずに、目指すところを社会と共有・連携しながら実現させて行くことを大切にして、キャリア教育等を推進していきます。

また、授業等を通して学びの質を向上するために、①学校教育を通じて育む資質・能力（個別の知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性等）と各教科等を学ぶ意義の明確化、②教育課程を軸に学校教育の改善・好循環を生み出す「カリキュラム・マネジメント」の実現、③生涯にわたって能動的に学び続けることができるよう「主体的・対話的で深い学び」に向けた、授業改善の取組の活性化など、単元や題材のまとまりの中で、「何ができるようになるか」を明確にして、「何を学ぶか」という学習内容と「どのように学ぶか」という学びの過程を組み立てていくことを大切にしていきます。こうした学びを深め、個別最適化の教育環境を整備するため、今年度から「GIGA スクール構想の実現」に向けて、高速大容量の校内LANと児童生徒一人一台端末のICT環境整備に計画的に取り組んでいきます。

こうした国の動向は、まさに「早島町学校教育ビジョン」の目指す子ども像「地域とつながり、未来を拓く早島っ子」の育成につながっており、学校教育と生涯教育の融合のもと、保幼小中の一貫教育の推進、SDGsを踏まえたESDの視点での生活科・総合的な学習の時間のカリキュラムの再構築、道徳教育・英語教育の充実、ICTを用いたプログラミング教育やアクティブラーニングの授業づくりなどを社会や大学と連携しながら進めてまいります。「チーム早島」として「次世代の学校」を構築するとともに、義務教育学校導入への検討も重ねながら、協働・協学・協育の町づくりに向けて前進していきたいと考えています。

早島町教育長 徳山 順子

学 校 教 育 課

1 早島町教育委員会の状況

(1) 教育委員会の組織及び運営

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」により、教育委員会制度が平成27年4月より次のように改正されました。

1 教育行政の責任の明確化

- 教育委員長と教育長を一本化した新たな責任者（新教育長）を置く。
- 教育長は、首長が議会同意を得て、直接任命・罷免を行う。
- 教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。
- 教育長の任期は、3年とする（委員は4年）。
- 教育委員会から教育長に対し教育委員会会議の招集を求めることができる。
また、教育長は、委任された事務の執行状況を教育委員会に報告する。

2 総合教育会議の設置、大綱の策定

- 首長は、総合教育会議を設ける。会議は、首長が招集し、首長、教育委員会により構成される。
- 首長は、総合教育会議において、教育委員会と協議し、教育基本法第17条に規定する基本的な方針を参酌して、教育の振興に関する施策の大綱を策定する。
- 会議では、大綱の策定、教育条件の整備等重点的に講ずべき施策、緊急の場合に講ずべき措置について協議・調整を行う。調整された事項については、構成員は調整の結果を尊重しなければならない。

3 国の地方公共団体への関与の見直し

- いじめによる自殺の防止等、児童生徒等の生命又は身体への被害の拡大又は発生を防止する緊急の必要がある場合に、文部科学大臣が教育委員会に対して指示ができることを明確化するため、第50条（是正の指示）を見直す。

4 その他

- 総合教育会議及び教育委員会の会議の議事録を作成し、公表するよう努める。

(2) 学校教育関係予算（令和2年度予算一歳出）

【単位：千円】

款	項	目	細目	R2 年度	H31 年度	比較
教育費（学校教育関係）				395,357	347,087	48,270
	教育総務費			83,137	82,384	753
		教育委員会費		1,123	1,223	△100
			教育委員会運営費	1,123	1,223	△100
		事務局費		82,014	81,161	853
			教育長職員費	13,804	13,862	△58
			学校教育職員費	36,004	35,726	△278
			学校教育行政運営費	2,722	3,093	△371
			一貫教育事業費	3,689	3,103	586
			はやしま学推進事業費	7,156	5,710	1,446
			I C T教育推進事業費	18,374	19,342	△968
			教育振興補助事業費	25	25	0
			中学校における起業体験推進事業	240	300	△60
	小学校費			129,697	99,564	30,133
		学校管理費		116,846	87,244	29,602
			小学校管理運営費	67,357	48,998	18,359
			小学校施設整備事業費	13,000	2,693	10,307
			小学校職員費（給食関係）	12,093	12,082	11
			小学校給食関係費	18,672	17,666	1,006
			語学向上教育事業費	5,724	5,805	△81
		教育振興費		12,851	12,320	531
			小学校就学奨励費	12,738	12,203	535
			小学校教育行政運営費	113	117	△4
	中学校費			99,576	93,811	5,765
		学校管理費		90,129	85,046	5,083
			中学校管理運営費	40,871	40,803	68
			中学校施設整備費	6,400	4,245	2,155
			語学向上教育事業費	4,585	5,572	△987
			中学校職員費（給食関係）	20,573	20,389	184
			中学校給食関係費	10,381	8,182	2,199
			教育支援員活用事業	7,319	5,855	1,464
		教育振興費		9,447	8,765	682
			中学校就学奨励費	9,207	8,529	678
			中学校教育行政運営費	240	236	4
	幼稚園費			82,947	71,328	11,619
		幼稚園費		82,947	71,328	11,619
			幼稚園職員費	39,530	33,514	6,016
			幼稚園管理運営費	29,518	24,147	5,371
			幼稚園施設整備事業費	883	3,000	△2,117
			施設型・地域型保育給付事業	8,639	10,535	△1,896
			幼稚園教育助成費	0	132	△132
			子育てのための施設等利用給付事業	4,377	0	4,377

(一般会計)

	令和2度	平成31度	比較
予 算 総 額	5,117,000	4,764,000	353,000

2 学校園の状況

(1) 園児数・児童数・生徒数等（令和2年4月現在）

【 単位：人 】

年齢	早島幼稚園	参 考（令和2年度4月）			
		早島保育園	かんだ保育園	わかみや保育園	住基人口
0歳		12	9	4	112
1歳		30	14	19	119
2歳		30	23	18	126
3歳	49	46	24	26	146
4歳	55	32	26	22	141
5歳	47	37	25	17	143
計	151	187	121	106	787

学年	早島小学校		早島中学校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
1	133	4	120	4
2	136	4	127	4
3	120	4	100	3
4	117	4		
5	147	5		
6	118	4		
特別支援	知 14 情 39	8（知 2 情 6）	知 5 情 7	2（知 1 情 1）
合計	824	33	351	13

(2) 学校教育施設校地面積

幼稚園 3, 8 1 8 m²

小学校 1 6, 3 5 9 m²

中学校 2 0, 9 2 6 m²

3 学校教育の推進体制

【単位：人】

(1) 学校教育課		(2) 早島幼稚園	
課長	1	園長	1
課長補佐	1	教諭	6
指導主幹	1	講師	1
主事	1	保育支援員	5
教育支援コーディネーター	1	預かり保育支援員	3
ふれあい教室支援員	4		

※ 学校教育課の職員数及び早島幼稚園の職員数は、すべて町費の職員数を示す。

(3) 早島小学校		(4) 早島中学校	
校長	1	校長	1
教頭	2	教頭	1
主幹教諭	1	指導教諭	1
指導教諭	1	教諭	18
教諭	32	養護教諭	1
養護教諭	1	常勤講師	4 (1)
栄養教諭	1	非常勤講師	3 (2)
常勤講師	8	学校司書	1 (1)
非常勤講師	4 (1)	特別支援教育支援員	1 (1)
登校支援員	2	心の教室教育支援員	1 (1)
小1 グッド支援員	4	外国語指導助手(ALT)	1 (1)
特別支援教育支援員	8	情報教育支援員	1 (1)
外国語指導助手(ALT)	1 (1)	事務職員	1
情報教育支援員	1 (1)	教師業務アシスタント	1
外国語指導員	1 (1)	栄養士	1 (1)
事務職員	2	給食調理員	2 (2)
教師業務アシスタント	1	給食調理補助員	2 (2)
学校司書	1 (1)	校務員	1 (1)
給食調理員	2 (2)	武道講師	1 (1)
給食調理補助員	5 (5)	部活動指導員	12 (9)
校務員	1 (1)	授業改善推進員	1
		初任者指導員	1

※ 早島小学校及び早島中学校の職員数は、県費と町費の総職員数を示す。

() 内の人数は、町費の職員数の内数である。

4 学校教育の基本目標

本町では、国の「第2期教育振興基本計画」を踏まえ、平成25年10月に「早島町学校教育ビジョン」を策定し、「地域とつながり 未来を拓く 早島っ子の育成」を実現するために、一貫教育の推進に努めています。平成27年6月には、「教育のまち・早島」宣言を行い、協働・協学・協育の町づくりに向けて、様々な取組を進めているところです。

「早島町学校教育ビジョン」及び「教育のまち・早島」の具現化に向けては、次のことを基本目標に掲げ推進しています。

目指す子ども像 **地域とつながり 未来を拓く 早島っ子の育成**

「地域とつながる」

早島っ子とは

「未来を拓く」

早島っ子とは

- ① **早島町のことをよく知り、**
早島町の歴史と現状、自然・社会・産業の特徴、すばらしさと課題などについてよく学び、理解する子どもを育てます。
- ② **早島町の発展のために
協力・協働でき、**
早島町の持続可能な発展のために、様々な地域住民と、様々な世代と協力・協働できる子どもを育てます。
- ③ **早島町を愛し続けることが
できる子どものことです。**
早島町の学校を卒業しても、早島町から転出しても、早島町のことを思い、誇りをもち、早島町の発展を願う子どもを育てます。

- ④ **「確かな学力」を身につけ、自主的・
共同的に課題を解決できる力と、**
基礎的・基本的な知識・技能を身につけるだけではなく、それらを活用・応用することで、自主的・共同的に課題に取り組み、解決する力を育みます。
- ⑤ **高い志をもち、世界でも活躍できる
力を身につけた子どものことです。**
早我が国の、そして世界の平和的な発展のために活躍できる力を育みます。具体的には、世界を視野に入れた将来への夢や希望・志、国際理解、外国語コミュニケーション力などです。

《育みたい資質能力》

自立（自立した一人の人間としてたくましく生きる）

共生（自他共に尊重し、主体的に社会や自然と関わる）

郷土早島を愛する心（郷土早島を大切に思い、世界に視野を広げ、よりよい社会づくりに参画する）

このような「地域とつながり 未来を拓く 早島っ子」を育むために、
次のような教育を重点的にを行います。

- ★ 保幼小中の連携を強化し、小中一貫教育を推進します。
- ★ 町民とともに学び、地域を考える「はやしま学」を実施します。
- ★ 各学校・園と地域が連携して早島っ子を育てる仕組みを拡充します。

5 本年度の目標

(1) 早島町学校教育ビジョンの更なる推進

早島町学校教育ビジョンの具現化に向けて、学校教育での「はやしま学」として、SDGsの視点やキャリア教育の視点を踏まえたE S Dでの教育活動の再構築を行うとともに、義務教育学校に向けての整備検討も含め、保幼小中の一貫教育を更に進めていきます。また、生涯学習での「はやしま学」として、放課後・休日の「はやしま塾」、長期休業中の「わくわくサマーホリデイ」や「わくわく算数教室」、国際的な視野を身につける「英会話塾」、大学の留学生との「町探検ロゲイニング」や「外国の絵本の読み聞かせ」、知的好奇心をくすぐる大学の専門家等との連携による「English Bus ツアー」や「科学バスツアー」など、多様性を育て、非認知能力を高める、豊かな学びに取り組んでいきます。

(2) 学力向上に向けた授業改善の活性化

小学3年生から中学3年生を対象とした、全国（県）学力・学習状況調査（国語、算数・数学、中2英語、質問紙）の実施とともに、小学4年生から中学3年生を対象にした、町独自の学力調査（理科、社会、中3英語）を実施して、児童生徒一人一人の経年比較をみとり、学習内容の定着や学習習慣を把握するとともに、全教員で主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善に取り組めます。また、一人一台端末環境で個々の児童生徒の理解度に合わせた個別最適学習の提供や、自学自習を促す「スタディ・パスポート」の活用、読書活動とNIEの推進、生活リズム向上のための「リミットスクリーン」への主体的な取組、保幼小中の全家庭で取り組む「チャレンジカード」の活用等を通して、学習習慣づくりの定着や学力向上に向けて、家庭と連携して取り組んでいきます。

(3) 不登校児童生徒の減少

登校支援員や教育支援員、学校、教育委員会等が連携を密にとり、「早期発見・チーム対応」を柱に、きめ細かなサポートや教育相談の充実、スクールカウンセラーやソーシャルワーカー等の専門家の活用に積極的に取り組んでいきます。町ふれあい教室（適応指導教室）、中学校の心の教室での居場所づくりや学習サポートとともに、人権教育の推進、あいさつ5つ星運動、hyperQ-U調査（楽しい学校生活を送るためのアンケート）やほめ言葉のシャワーの活用などを通して、自他を尊重する温かい学級集団・学校園づくりを目指し、いじめや不登校の未然防止を図ります。

(4) E S Dの推進（E S D：持続可能な社会づくりの担い手を育む教育）

SDGsの視点とキャリア教育の視点を踏まえた、生活科・総合的な学習の時間を中心にした単元学習プログラムの再構築、探究活動の質の向上や育てたい資質能力の明確化、E S Dカレンダーの作成、校種を超えた連携カリキュラムの再構築を図るとともに、教科を中心とした教科横断的な学習プログラムの作成に取り組み、全国発信していきます。また、「ボランティア・パスポート」や「キャリア・パスポート」の活用を通して、地域に誇りをもち、社会貢献のできる児童生徒を育成します。

(5) グローバル人材の育成（心の教育、英語教育、ICT教育、読書・NIE活動の充実）

小中学校での道徳の時間を要として、道徳教育推進教師のもと、学校全体で道徳教育の充実を図り、相手意識に立った国際人としての心の教育、共に生きる力を培います。また、小中学校での英語教育の一貫したカリキュラムの作成、ICTを活用した授業づくり、図

書館との連携による読書・NIE活動の充実などに重点的に取り組みます。また、英語検定受験応援制度の積極的な活用により、小中学校と連携して中学3年生までに英語検定3級以上の取得を目指すとともに、漢字検定・数学検定への参加を促します。

6 本年度の重点事業

(★は令和2年度重点事業)

重点項目	一貫教育の推進
目 的	確かな学力と豊かな人間性、健やかな健康・体力を備えた、幼児・児童・生徒の育成に資するよう一貫教育の推進を行う。
計 画	★SDGsとキャリア教育の視点を踏まえたESDカリキュラムの構築を図る。 ★小中学校で一貫した英語授業の充実に取り組み、「Can Do リスト」を活用して、コミュニケーションツールとして、英語で自分の考えや思いを伝えあう教育環境をつくるとともに、オンライン英会話の充実を図る。 ★小学校高学年で教科担任制を導入し、専門性の高い指導を行うことで、学力向上を図るとともに、中学校への架け橋とする。 ・保育園・幼稚園・小学校・中学校の15年間で目指すべき子ども像を踏まえた、付けたい力を明確にした授業改善に取り組み、教員の指導力向上を図る。 ・学びの質や深まりに焦点をあて、各教科や道徳、総合的な学習の時間において子どもたちがより主体的に学習に取り組むための効果的な指導法について講師を招聘し、教員参画型の研修会を実施する。 ・義務教育学校の整備に向けて、「施設部会」を年6回と「カリキュラム部会」を年3回実施し、その方向性を探る。 ・小学3年生～6年生、中学1年生～3年生に学力・学習状況調査を行い、児童生徒の学力を把握・分析し、教育指導の成果と課題を検証し、経年比較を行うとともに、全教職員で授業改善を徹底することで教育効果を高める。 ・はやしま学園運営協議会では、幼小中の共通項目と独自項目で、学校関係者評価を実施し、保護者・地域・有識者の意見を反映した学校改善を行う。

重点項目	社会とつながり未来を拓く「はやしま学」の充実
目 的	早島町学校教育ビジョンに基づき、「はやしま学」の充実を図る。
計 画	★大学や専門機関と連携した「English Bus ツアー」や「科学バスツアー」など、知的好奇心を高める「子どもカレッジ」を開催する。 ・教育支援コーディネーターを中心に、放課後・土曜はやしま塾、土曜英会話塾、算数ロゲイニングなどを企画・運営し、学校外での子どもたちの学びの場を提供する。 ・教育支援コーディネーターを中心に支援体制を構築し、大学生や留学生の確保、地域住民等による「早島っ子サポートボランティア」の人材確保をする。 ・長期休業中に4年生～6年生を対象に「わくわくサマーホリデイ」「わくわく算数教室」などを開催し、大学生講師を招いて算数の学力向上を図る。

	・「子ども議会」「子どもと大人の熟議」「はやしま子どもフォーラム」「早島英語暗唱コンテスト」「中学生だっぴ」「早島 English Day」等を活用し、社会に開かれた学びの場づくりを行う。 【14ページ参照】
--	--

重点項目	放課後学習サポート事業
目的	放課後の児童生徒の補充学習・発展学習を行い、学力向上を図る。
計画	★学校の授業や家庭学習等で、Web 教材を活用し、自らの学習状況に合わせ、個別最適学習ができるよう新たに整備する。 ・小学校では、毎週水曜日の放課後に小学2・3年生、金曜日の放課後に小学1年生を対象に、算数の単元別確認問題、下学年の復習問題や発展問題にも取り組み、学習内容の定着や学習習慣を形成する。 ・中学校では、毎週水曜日の放課後、数学・英語の補充学習を行い、教員や支援員が学習支援を行い、学力向上を図る。 ・「スタディ・パスポート」を活用し、児童生徒自らが学習目標や学習計画を立てることで、自学自習の力を育み、学習意欲の向上を図る。

重点項目	不登校対策事業
目的	町ふれあい教室やこころの教室で児童生徒の心の支援や学習サポートを行う。
計画	★町で「不登校親の会」を年3回以上開催し、個別相談を通して、子どもへの思いや願い、学校への期待を聴き取り、保護者支援・学校支援を行う。 ★スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを効果的に活用する。 ・町ふれあい教室に支援員を週5日配置し、不登校児童生徒の生活リズムの向上や学習支援などを行い、学校登校へのサポートをする。 ・「不登校対策担当者会」を年6回開催し、登校支援員・担当教員・教育委員会等が情報を共有し講師を招いた研修をすることで、未然防止に取り組む。 ・小学校に登校支援員2名を配置して、登校アプローチや校門前等で児童へのきめ細かな支援を行う。

重点項目	I C T教育の推進
目的	I C T機器の活用により、児童生徒の学習意欲の向上、校務の情報化による教員の事務負担の軽減等を図る。
計画	★小学校でのプログラミング教育や、全教科で ICT 活用の授業づくりを進めるために、教職員研修の実施や情報教育推進に向けたリーダー育成を行う。 ★小学校のメディアルームの活用やアクティブラーニングの授業づくりを行うとともに、iPad の効果的な利活用で個別最適化学習の授業づくりをする。 ★I C T活用指導力の向上に向けた計画的な研修の充実や、I C T活用計画を作成してP D C Aサイクルを回す。

	・ペーパーレスの職員会議やコラボノートの活用など、ＩＣＴ機器の活用を通して、児童生徒と触れ合う時間の確保と「働き方改革」を進める。 ★自学自習のためのWeb教材に主体的に取り組む児童生徒を増やす。 ・小中学校への情報教育指導員の配置を継続し、ＩＣＴ校内研修の充実を図る。
--	---

重点項目	小学1年生グッドスタート事業
目 的	入学した小学1年生に対して生活習慣や学習習慣づくりの支援を行う。
計 画	★小学校1年生の入学当初の・5月に「スタートカリキュラム」を実施し、保・幼稚園と小学校とのギャップを少なくしてスムーズな小学校生活が送れるようにする。 ・小学1年生の生活習慣の確立や基礎学力の向上のために、4～12月の間、教育支援員を雇用し教育の充実を図る。

重点項目	グローバル人材育成事業
目 的	外国や日本の文化に慣れ親しみ、英語でのコミュニケーション能力を高め、国際的視野を広げる。
計 画	★小中学校で英語授業においては、小中一貫した「Can Do リスト」を作成して英語をツールとしたコミュニケーション能力の向上を図る。 ★小学5・6年生の英語の授業で、オンライン英会話をを行い、実践力を高める。 ★大学の留学生とのロゲイニングや、英語・母国語での絵本の読み聞かせ、English Bus ツアー等の「子どもカレッジ」を通して、異文化理解を深める。 ★英語検定3級以上の取得に対して、同一級1回の受験料を無料とし、受検者の増加を図るとともに、中学3年生卒業段階で8割以上の生徒が3級以上を取得できるよう目指す。 ★小学校での英語教育の充実を図るため、小学校に英語専科教員を配置し、中学校の英語教員との連携・協働を行う。 ★英語暗唱コンテストを開催し、20名以上の参加者を募り、高校生のモデルスピーチやALT審査員の評価等を通して、国際人としての基礎を培うとともに、県内外のスピーチコンテストへの参加を増やす。 ・英語をツールとした英語授業の充実に向けて、ALT（外国語指導助手）を小学校・中学校に各1名配置し、幼稚園は毎週水曜日にALTと触れ合う。 ・土曜英会話塾では、小学5年生～中学3年生を対象に、年15回開講し、実践的な英語表現を身に付ける機会を提供する。

重点項目	教育支援員活用事業
目 的	支援を要する児童生徒のサポートや別室登校者への対応等、個の教育ニーズを把握し適切な支援を行う。

計 画	・小中学校の特別支援学級への支援員配置や、中学校の心の教室への支援員配置等により、きめ細かな生活支援や学習支援、心のサポートを行う。 ・教員の指導力向上や児童生徒理解に向けて、カウンセラーや特別支援学校の教員等の専門家アドバイザーの派遣を行い、楽しく安心して過ごせる居場所づくりをサポートする。
-----	--

重点項目	子育て支援の充実
目 的	幼稚園保護者の子育て支援を行う
計 画	★幼稚園カリキュラムの充実を図り、年少クラスは5月から弁当週1回、6月に週2回、7月からは週4回とし、4・5歳児と同様に14時下校とする。 ★4・5歳児を対象にした給食の実施回数を増やし、食育の充実を図る。 ・保護者の子育て支援をサポートするために、預かり保育の指導員を増加し、幼稚園の放課後等で預かり保育を行う。 ・幼稚園の園庭を月1回開放し、就学前の保護者と子どもの支援を行う。 ・徒歩での通園や外遊びの推進、ボルダリングの活用等による体力づくりや体幹づくりを行う。

7 本年度の学校指標

(1) 学校教育ビジョンの推進

項目	指標	評価方法	R1	目標
一貫教育の推進	校種間の連携を大切にした教育活動を行っている教員	教員アンケート	小 67% 中 75%	90%
	保幼小中が一貫した教育活動に取り組んでいると思う保護者	保護者アンケート	小 78% 中 82%	80%
はやしま学協働本部との連携	スタディ・パスポート（はやしま塾等）を積極的に活用する児童生徒	児童生徒アンケート	小 201名 中 76名	270名 100名
	英検・漢検・数検に参加する児童生徒	延べ参加者数	小 183名 中 221名	250名 300名
	校内での早島っ子サポートボランティア（授業支援、環境美化等）の活用	延べ参加者数	小 178名 中 130名	200名 150名
	学校外の人材の活用を通して、子どもの総合的な学力が伸びていると思う保護者	保護者アンケート	小 61% 中 63%	80%

(2) 学力向上に向けた授業改善の推進

項目	指標	H30	R1	目標
全国学力・学習状況調査 (平均正答率)の全国平均との差	すべての教科で全国平均を5ポイント以上上回る。【小6、中3】	【小6】 国A: -1.1 国B: -1.3 算A: -3.9 算B: -2.4	【小6】 国: 5.8 算: -0.2	+5pt
		【中3】 国A: 1.6 国B: 1.4 数A: 0.3 数B: -1.3	【中3】 国: 1.6 数: 1.4 英: 2.3	+5pt

項目	指標	評価方法	R1	目標
授業研究の推進	授業は分かりやすく楽しいと思う児童生徒【小4以上】	児童生徒アンケート	小 86% 中 84%	90%
思考力・判断力・表現力の育成	思考力を深めたり、表現力を育成したりするための授業工夫を行っている教員	教員アンケート	小 85% 中 96%	100%
	進んで自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることができる児童生徒【小4以上】	児童生徒アンケート	小 68% 中 74%	80%
岡山型学習指導のスタンダードの実践	「めあて」を明示し、「まとめ」「振り返り」のある授業展開【小4以上】	児童生徒アンケート	小 78% 中 89%	100%
ICT機器等の活用	児童生徒の興味・関心を高めるため、効果的にICT機器を活用している教員	教員アンケート	小 80% 中 93%	100%
	ICT機器を使った授業が分かりやすいと思う児童生徒【小4以上】	児童生徒アンケート	小 81% 中 89%	90%

(3) 学校での居場所づくり

項目	指標	評価方法	R1	目標
学年・学級の充実	自分は周りの友だちから認められていると思う児童生徒	児童生徒アンケート	小 76% 中 82%	90%
	学級の絆づくりに向けて、hyperQ-U調査を積極的に活用して多面的な児童生徒理解をしている教員	教員アンケート	小 64% 中 68%	100%

(4) 自己指導力の育成

項目	指標	評価方法	R1	目標
リミット・スクリーンの定着	ゲームやスマホの使用時間を自ら制限できる児童生徒	児童生徒アンケート	小 65% 中 71%	85%

家庭学習の 定着	自ら計画を立てて学習できる児童生徒 【小4以上】	児童生徒 アンケート	小 55% 中 74%	85%
	平日に、家庭学習（塾等含）に1時間以上 取り組んでいる児童【小6】	児童 アンケート	小 61%	80%
	平日に、家庭学習（塾等含）に2時間以上 取り組んでいる生徒【中3】	生徒 アンケート	中 25%	70%
よいマナー・ 規範意識の 向上	学校に来るのが楽しいと思う児童生徒	児童生徒 アンケート	小 84% 中 85%	95%
	地域の人に進んであいさつをしている児 童生徒	児童生徒 アンケート	小 85% 中 88%	95%

（５）ＥＳＤの推進

項目	指標	評価方法	R1	目標
探究的・協同 的な取組	生活・総合的な学習の時間に、問題解決に 向けて自ら熱心に取り組んでいる児童生 徒	児童生徒 アンケート	小 78% 中 88%	95%
地域貢献活 動の推進	地域の行事に参加している児童生徒	児童生徒 アンケート	小 63% 中 50%	75%

（６）心と身体の健康づくり

項目	指標	評価方法	R1	目標
道徳の時間 の質の向上	道徳教育の充実を通して、子どもたちの思 いやりの心が育っていると思う教員	教員 アンケート	小 75% 中 93%	100%
	道徳の時間で、話し合ったり書いたりする 活動を通して、自己の生き方についてしっ かり考えている児童生徒【小5以上】	児童生徒 アンケート	小 78% 中 89%	90%
教育相談の 充実	悩み事や困ったことを相談しやすいと思 う先生がいると思う児童生徒	児童生徒 アンケート	小 76% 中 85%	90%
読書の推進	家庭で、30分以上読書をする児童生徒 （マンガや雑誌は含まない）【小6・中3】	児童生徒 アンケート	小 24% 中 26%	60%
体力の向上	身体づくりに向け、体育の授業や外遊びな どに意欲的に取り組む児童生徒【小5以 上】	児童生徒 アンケート	小 84% 中 89%	90%

（７）開かれた学校

項目	指標	評価方法	R1	目標
学校広報の 充実	学校・学年だより、ホームページなどを通 して教育活動の様子や情報をよく伝えて いると思う保護者	保護者 アンケート	小 82% 中 76%	95%

【参照】

地域とつながり 未来を拓く
早 島 っ 子 応 援 事 業

土曜日等教育支援

- ◆学力・体力向上
 - ・土曜はやしま塾
 - ・わくわくサマーホリデイ
 - ・わくわく算数教室
- ◆グローバル人材の育成
 - ・土曜英会話塾
 - ・英語暗唱大会
 - ・子どもカレッジ体験
- ◆地域発信の場づくり
 - ・子ども議会
 - ・熟議
 - ・はやしま子どもフォーラム
- ◆ボランティア活動の推進
 - ・「ボランティアパスポート」の活用

放課後教育支援

- ・放課後はやしま塾
- ・放課後子ども教室

学校支援

(はやしま学協働本部)

- ◆授業等の学習支援
 - ・学校行事支援
 - ・授業支援
 - ・学校環境整備
 - ・登下校の見守り
 - ・放課後学習支援

地域未来塾

- ◆地域での学習支援
 - ・はやしま塾
 - ・わくわく算数教室
 - ・英語、漢字、数学検定
 - ・Web 教材の活用
- ◆地域での体力向上
 - ・総合型地域スポーツクラブ

家庭教育支援

- ◆「親育ち応援学習プログラム」養成講座の開催
- ◆「親プロ」ファシリテーターによる保護者支援
- ◆教育相談活動等の実施
 - ・保護者との教育相談
 - ・ケース会議の実施
- ◆就学前の保護者支援
 - ・プレーパークの定期的な開催
 - ・「すくすくハート」子育て相談
 - ・「子育てサロン」の広報
 - ・ブックスタート
- ◆よりよい生活習慣づくり
 - ・「チャレンジカード」の実施
 - ・「リミットスクリーン」の徹底
 - ・「スタディパスポート」の活用

生涯学習課

1 生涯学習推進体制と施設

【推進体制】

生涯学習課

課長 1（兼町民総合会館館長）

＜社会教育係＞

課長補佐 1

主任 2（社会教育主事）

一般職非常勤職員 1（兼中央公民館館長）

一般職非常勤職員 1

＜芸術・文化係＞

課長補佐 1（兼務）

一般職非常勤職員 3

中央公民館

一般職非常勤職員 1

図書館

図書館長 1（一般職非常勤職員）

司書 2（主査）

一般職非常勤職員 5

いかしの舎管理

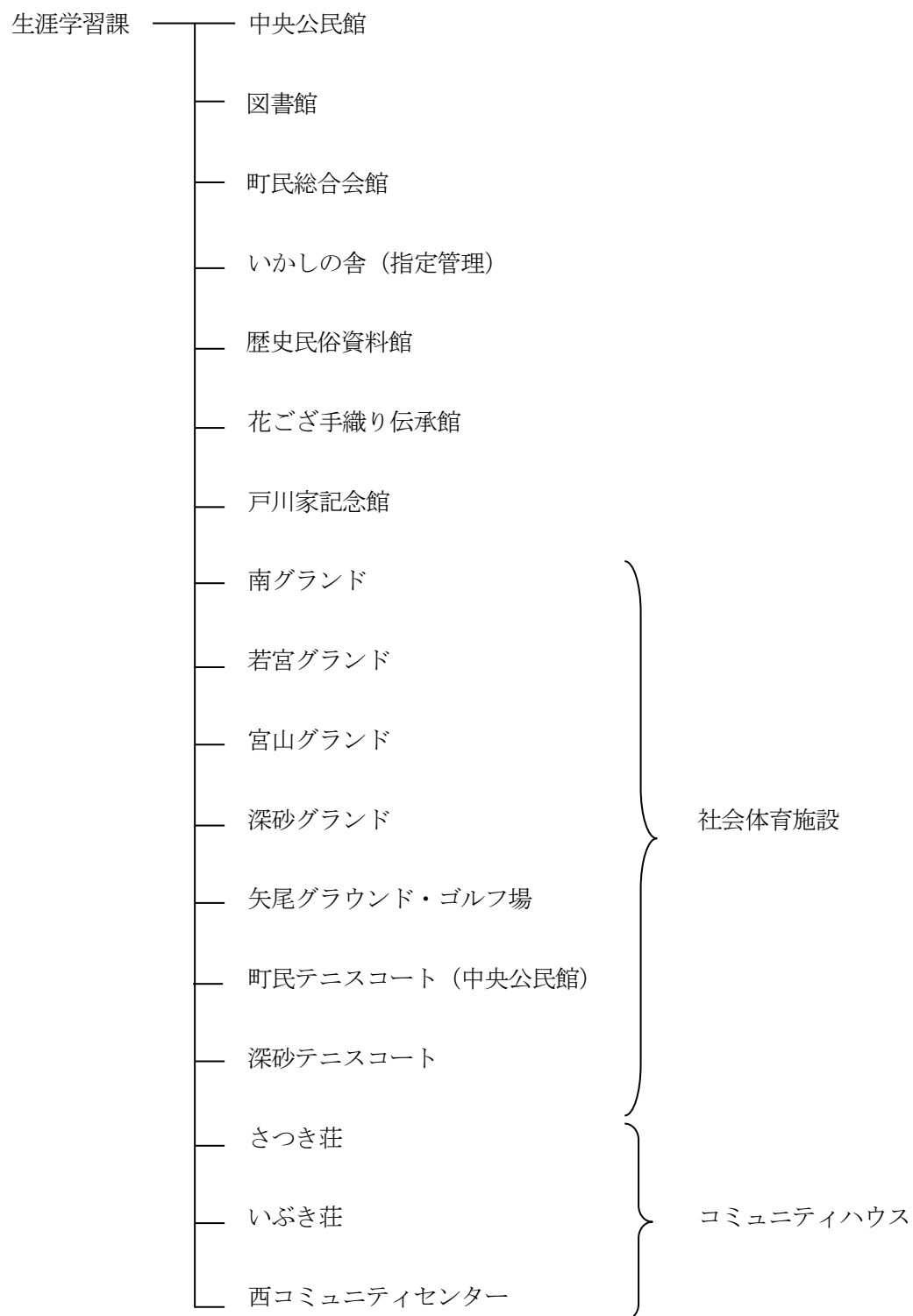
指定管理者による管理

社会体育施設管理

一般職非常勤職員 1（グラウンド等整備）

委託（シルバー）（グラウンド・ゴルフ場）

【社会教育施設】



2 生涯学習推進の基本計画

(1) 基本目標

協働・協学・協育の町づくり～地域に学び、地域の主体を育てる、社会教育の推進～

(2) 重点施策

- ①個々の学びに応える環境の整備
- ②地域課題や社会的課題の解決に向けた学習機会の提供
- ③地域コミュニティの活性化に向けた取組
- ④「はやしま学」の実践
- ⑤芸術・文化活動の振興と歴史的資産の保護、活用
- ⑥スポーツ・レクリエーション活動の振興

3 本年度の重点事業

事業名	スポーツ等による地域コミュニティの活性化
目 的	スポーツを通して地域コミュニティの活性化を図る。
計 画	★総合型地域スポーツクラブを実施し、花ござピンポンやグラウンドゴルフなどを通して世代間交流を図り、地域コミュニティの活性化へとつなげるとともに、地域住民の主体的な活動となるよう支援する。 ★第3回花ござピンポン世界大会を開催し、中・高生、留学生と地域の大人が実行委員として企画・運営し、早島の新しい魅力を町内外へ発信することで、町の活性化へとつなげる。 ★中学生・高校生ボランティアの地域での活躍の場をスポーツ行事等で充実させ、町の行事で中高生が活躍することで早島町の活性化を図る。・町民運動会、町民ソフトボール大会、早島町マラソン・駅伝大会等を開催し、スポーツを通じた町民同士の交流の場づくりを行う。 ・備中はやしま夏まつりや、生涯学習まつりなどのイベントを通して、実行委員会を活用して、内容の充実・工夫を図り、町民参画と相互の交流を図る。 ・ラジオ体操の推進や町民のスポーツ活動等を支援し、町民の運動習慣の定着を図る。

事業名	子育て・家庭教育支援の充実
目 的	家庭教育支援チームによる子育てや家庭教育の支援、親育ち応援プログラムのファシリテーター養成と親プロ等の実施、プレーパークによる親の集いの場づくり等を一体的に行い、地域全体で家庭教育支援をする体制の構築を図る。
計 画	★家庭教育支援チーム「すくすくハート」による子育てや家庭教育の情報提供や相談等を実施する。 ★親育ち応援学習プログラムのファシリテーター養成と親プロ等の実施など、地域人材による親同士の学びの場づくりを支援する。 ★プレーパークによる保護者同士の場づくりや仲間づくり、子育て相談などの支援を行う。

事業名	「まなびの舎」の講座・教室の充実
目 的	地域の方に生涯学習の場を提供するとともに、学びの成果を地域に生かす生涯学習のリーダーを育成する。
計 画	★地域への愛着や誇りを育てる大人はやしま塾として、地元企業・団体・大学との連携や小学生との合同実施をさらに増やし、より地域を知り、地域に貢献するための講座になるよう工夫する。 ★受講者が取得した単位により、サポーターや講師に認定し、講座の運営や講座の企画等に参画できるよう、講師認定者での講座検討会を実施する。 ・小学生講座との合同実施や地元の学習資源との連携を増やすことで、より地域への愛着につなげる講座とする。 ・若い世代の受講者を増やすため、子育てに関する講座や体験活動等をさらに取り入れた内容を実施する。

事業名	社会教育施設の整備事業
目 的	施設の整備を行い、利用しやすい環境づくりを目指す。
計 画	★西コミュニティセンターのトイレの洋式化を行う。 ★老朽化して汚れた公民館1階のカーペットの張替を行い、過ごしやすい公民館とする。 ★今後も良質な音楽をゆるびの舎から発信するために、1997年製で約22年が経過して各部の消耗が著しく見受けられるゆるびの舎のスタインウェイピアノのオーバーホールを行う。

事業名	地域ぐるみによる教育体制の充実
目 的	学習支援や体験活動を中心とした「はやしま学」を通して、地域ぐるみの教育体制を築きながら、郷土愛を深め、社会貢献意識を高める。
計 画	★「子どもカレッジ体験事業」として大学で学ぶ英会話体験や専門家が指導する科学教室等へ子どもたちを参加させることにより、より高度な学びを体験させることにより、子どもたちの学ぶ意欲や知的好奇心などを高める。 ★長期休業中の小学生に、「わくわくサマーホリデー」や「わくわく算数教室」「料理教室」などを開催し、様々な体験活動によって視野を広げる。 ★数学検定・漢字検定・英語検定３級以上の取得を目指し、支援体制をつくる。 ・土曜日・放課後・長期休業日を利用し、はやしま塾、ロゲイニング、英会話塾、夏休みわくわくタイム等の事業を行い、補充学習や発展学習、体験学習など魅力ある講座の充実を図る。 ・地域の方や教職員等がスタッフ・講師として参加するなど、地域ぐるみで子どもを育てる教育体制の構築を目指す。

事業名	ゆるびの舎での自主事業の充実
目 的	町民の芸術・文化意識の向上を図るため、様々なジャンルの公演を鑑賞する機会の提供と気軽に参加できる場づくりを行う。
計 画	★「吉田兄弟の三味線によるコンサート」を開催し、日本の伝統芸能に触れる機会を提供する。 ★“笑い”を通じて町民の「心の健康づくり」の推進を図ることを目的として、落語会を開催する。 ・様々なジャンルの提供を目的として、高校演劇を誘致する。 ・町民に日頃の練習の成果を発表する場を提供することを目的に、文化ホールスタインウェイピアノを開放し、ピアノリレーコンサートを開催する。

事業名	図書館活動の充実
目 的	図書館機能を活かした読書活動の推進を図る。
計 画	★小・中学校の図書館や教員との連携を深め、学習支援を充実させるとともに、園児児童生徒の読書量とN I E活動の充実を図る。 ★町立図書館と小中学校図書館とのネットワーク化を活かし、早島町内の読書環境の充実や読書量の拡大を図る。 ★朗読や図書館チャレンジ体験等、講座や体験活動の充実を図る。 ・留学生との外国の絵本の読み聞かせを行うなど、町立図書館にできるだけ多くの児童生徒が来館するよう工夫を行う。

	・子育て支援として、スタディースペースや絵本コーナーの充実を図る。
--	-----------------------------------

4 本年度の主要事業スケジュール（資料1 参照）

5 社会教育施設の取組

（1）中央公民館

中央公民館は、地域の人々が自主的に学び合い、交流する場として、生涯学習活動・地域コミュニティ活動の中心的施設です。老朽化して汚れた、1階床のカーペットの張替を行うことで、快適な生涯学習の環境を整備する。

（2）図書館

町立図書館、小学校・中学校図書館のネットワーク化を活用して、町内全体の読書環境の充実を図ります。また、高梁川流域と岡山連携中枢都市圏の広域相互利用の活用により、図書館の図書冊数の充実や読書しやすい環境整備を行います。

（3）町民総合会館

スタインウェイピアノのオーバーホール、パーティーションの購入等に取り組み、質の高い生涯学習ができる環境づくりを行います。また、文化ホールの自主事業の充実により、心と身体の健康づくりに寄与します。

（4）いかしの舎

指定管理者により柔軟な発想で企画・運営を行い、より充実したサービスの提供を行います。

（5）歴史民俗資料館・花ごぞ手織り伝承館・戸川家記念館

歴史民俗資料館は、イ草で栄えた歴史文化を伝える場として、花ごぞ手織り伝承館は花ごぞ手織技術の体験・伝承の場として、戸川家記念館は、旗本戸川家の資料展示による昔の人々の生活を感じられる場として、大切な誇るべき地域資源です。全国的に誇るべき特色ある施設を町内外へ広報・情報発信するとともに、観光ボランティアガイドと連携し、観光資源としての活用や、「はやしま学」の学びの場としての活用を広めます。

（6）矢尾グラウンド・ゴルフ場

多くの方が利用しやすいよう、サマータイム（6月～9月）に取り組むとともに、芝生や土の環境整備等に留意します。

（7）その他の社会教育施設等

西コミュニティセンターのトイレの洋式化を行い、利用者が利用しやすい環境づくりに努めます。

令和2年度主要事業の日程

〔資料1〕

生涯学習課

月日	曜日	事業名	場所
4月19日	日	【中止】春季早島町民ソフトボール大会	南グランド、深砂グランド
7月12日	月	アンサンブル早島サマーコンサート2020 in ゆるび	町民総合会館 文化ホール
7月18日	土	吹奏楽フェスティバル2020	町民総合会館 文化ホール
7月 or 8月		親育ち応援学習プログラムファシリテーター養成講座	町民総合会館 研修室
8月8日	土	備中はやしま夏まつり	南グランド
8月中旬		第1回・2回古典文学講座	町民総合会館 研修室
8月21日	金	夏の夜のおはなし会	町民総合会館 研修室
9月27日	日	吉田兄弟20周年記念公演「三味線だけの世界」	町民総合会館 文化ホール
10月4日	日	町民運動会	南グランド
10月11日	日	クラブグループ発表／生涯学習まつり(～11／1)	町民総合会館、公民館 等
10月17・18日	土・日	みんなのスタインウェイ・ピアノリレーコンサート	町民総合会館 文化ホール
10月25日	日	はやしまと太鼓フェスティバル 2020	町民総合会館 文化ホール
11月1日	日	生涯学習まつり・いきいき広場	中央公民館 外
11月8日	日	秋季早島町民ソフトボール大会	南グランド、深砂グランド
11月21日	土	第3回早島IGUSA花ござピンポン世界大会	早島中学校
12月2日	水	四代目 三遊亭圓歌襲名披露公演	町民総合会館 文化ホール
12月13日	日	早島ふるさと音楽祭2020	町民総合会館 文化ホール
1月10日	日	早島町成人式	町民総合会館 文化ホール
1月24日	日	第6回”ゆるび”ニューイヤーコンサート	町民総合会館 文化ホール
1月31日	日	第10回「晴れの国」駅伝競走大会	旭川・百間川ランニングコース
2月7日	日	第12回早島町マラソン・駅伝大会	早島町役場前
2月21日	日	第23回”ゆるび”コーラスフェスティバル	町民総合会館 文化ホール
2月28日	日	親子で楽しむ”ゆるび”劇場2021	町民総合会館 文化ホール
3月20・21日	土・日	岡山県演劇フェスティバル2021	町民総合会館 文化ホール

※毎月 第3土曜日 プレーパーク ぞうさん広場 等

毎月 第3金曜日 早島町総合型地域スポーツクラブ 早島小学校体育館・グラウンド 他

毎月 第4金曜日 ”ゆるび”WEEK END”コンサート 町民総合会館 エントランスホール